

# 2月10日（土）15：20～16：50 ワークショップⅠ

※Ⅰ-①からⅠ-⑥の中から一つお選びください。ワークショップの内容は多少変更になる可能性があります。

## Ⅰ-①「親子の絆を深める自然体験活動 ～ファミリーアドベンチャー～」

イーストウインド・プロダクション  
田中 正人氏

ファミリーアドベンチャーは、親子で取り組むアウトドアチャレンジのレースです。レースというスタイルを取ることで、子どもも大人も真剣に取り組むようになります。非日常的な環境で様々なドラマが生まれます！

## Ⅰ-④「グループのあたたかさを体験しよう ～出会いとふれあいのエクササイズから～」

群馬大学准教授 岩瀧 大樹氏

今回は、構成的グループエンカウンターによる様々なエクササイズを通じ、新たな自己への気づき、グループでの関わり心地よさなどを体験し、個人および集団の成長を支援するアプローチについて考察します。

## Ⅰ-②「さよなら小道具！

手ぶらでアイスブレイク100連発」

矢切幼稚園理事、プロジェクトアドベンチャー非常勤講師

藤樫 亮二氏

しまった！グッズが入ったバッグを家に忘れてきた！そんな忘れっぽいあなたにおすすめ。アイスブレイクに使える「道具なしでできるアクティビティ」を体験してみませんか。

## Ⅰ-⑤「自然体験活動における水辺のアクティビティ～楽しいから始める sense of wonder～参加者に笑顔+αを持って帰っていただくために」

株式会社アドベンチャーマジック代表取締役  
高橋 秀典氏

水辺のアクティビティってどんな目的で楽しめて、どんなリスクが潜んでいるの？現場では何を大切にしているのかをお伝えしながら、参加者みなさんと楽しく進めるワークショップです。

## Ⅰ-③ 「赤城山の神様をつくろう～森林整備プログラム」

ぐんま山森自然楽校  
代表 剣持 雅信氏

国立赤城青少年交流の家では、ボランティアによる森林整備を実施していますが、そこで切り出されたササが大量にあります。そのためこのワークショップでは、森林整備作業で出たササをクラフトに有効活用することで人と森との関わりを考える時間にしたいと思います。

## Ⅰ-⑥「自然体験活動」と「木育」 酒井産業株式会社

子育てに木を生かす取り組みの一つに「木育」があります。それは子どもたちが木や自然の良さを知るきっかけになります。木育と自然体験活動をどう繋げていくか考え、実際に木育活動を体験してみましょう。

# 2月11日（日）9：15～10：45 ワークショップⅡ

※Ⅱ-⑦からⅡ-⑫の中から1つお選びください。ワークショップの内容は多少変更になる可能性があります。

Ⅱ-⑦「『え!?直火!?』～最小限の影響〈ミニマムインパクト〉で焚き火にチャレンジ!!～」

野外教育事務所 hare no tag (ハレノタグ)

市川 雄一氏

キャンプでは、「火」を使う場面がたくさんあります!でも「火」が自然へ与える影響について考える事って、実はあまりないですよ?北米発祥の環境倫理「Leave no Trace」の手法を使って、最小限の影響〈ミニマムインパクト〉で焚き火にチャレンジ!自然体験活動指導者、必携テクニック満載です!

Ⅱ-⑧「さよなら小道具!手ぶらでアイスブレイク100連発」

矢切幼稚園理事、プロジェクトアドベンチャー非常勤講師

藤樫 亮二氏

しまった!グッズが入ったバッグを家に忘れてきた!そんな忘れっぽいあなたにおすすめ。アイスブレイクに使える「道具なし」でできる「アクティビティ」を体験してみませんか。

Ⅱ-⑨「プロジェクトウェット」～体験型の水教育プログラム～

ぐんま山森自然楽校

代表 剣持 雅信氏

プロジェクトWILDとは?

HP:<http://www.projectwild.jp/>

プロジェクト<sup>ウェット</sup>WETは、体験型の水教育プログラムです。環境省、国土交通省から環境教育推進法における人材認定等事業に登録されています。プロジェクトウェットは水循環や水質、水生生物、水の利用、管理など多くの水に関するテーマを扱っています。このワークショップでは実際にいくつかのアクティビティを体験しながらプロジェクトウェットをご紹介します。

Ⅱ-⑩「【GEMS】木のおうち～フクロウになって飛んでみよう!」4歳～6歳(それ以外の年齢の子もOK)の親子、幼児と同じように遊べる大人)

ジャパンGAMSセンター 鴨川 光氏

首だけ動かしてえものを探り、サッと音もなく暗闇に飛び出すフクロウたち。

ひとり一匹フクロウをつくり、それを使って狩りに出かけます。木とそこに住む生きものについて、からだをいっぱい使いながら学びます。

Ⅱ-⑪「繋がり」で君の「やってみたい!」を実現できる～アリスの森との連携事例を参考に～」

前橋市地域づくり連絡会

アリスの森は8つの団体・個人との繋がりを持ち、協働・合同・自主等の様々な体系で活動が行われています。その連携事例を元にあなたの「やってみたい」を実現してみませんか?

やってみたいことがある人、なにから始めれば良いのかわからない人、なににもわからない人、何をどうすれば活動を広げたり、参加者がふえるのか?きっと何かが変わるはず!

Ⅱ-⑫「火で遊ぼう 木で遊ぼう 音で遊ぼう」  
パート1『親子でつくろう遊ぼうパン』

木の実幼稚園 園長 金子 仁氏

野外でつくるパンはとっても美味しいよ。野外ではなるべく道具を使わないでつくるのが大切。親子で協力して遊びながらパンをつくってみよう!

※1人100円の手当料が必要になります。当日会場で集金いたします。

GEMSとは? QRコード

HP:<http://japangems.org/>



# 2月11日（日） 11：00～12：30 ワークショップⅢ

※Ⅲ-⑬からⅢ-⑱の中から一つお選びください。ワークショップの内容は多少変更になる可能性があります。

## Ⅲ-⑬『え！？森でトイレ?!』～最小限の影響〈ミニマムインパクト〉にチャレンジ!!～

NPO法人あかぎの森のようちえん  
小林 秀平氏

野外活動の中で、参加者の方の急なトイレ・・・ありませんか？自然の中でトイレってしているのかな??北米発祥の環境倫理「Leave no Trace」の手法を使って、最小限の影響〈ミニマムインパクト〉にチャレンジ！自然体験活動指導者、必携テクニック満載です！

## Ⅲ-⑯【GEMS】動物の自己防衛～生き残るための知恵（大人のみ）

GEMSアソシエイト 小崎 昭一氏

自然界で生き残るためには、お腹を空かせた捕食者から身を守らなければなりません。長い年月の中で動物たちが発達させてきた、様々な身を守るための工夫について学ぶ幼児向けプログラムを大人だけで体験しましょう！



GEMSとは? QRコード👉  
HP:<http://japangems.org/>

## Ⅲ-⑭「支援について考えてみませんか？」

矢切幼稚園理事、プロジェクトアドベンチャー非常勤講師  
藤樫 亮二氏

子どもの気づきを「支援」する大人は、見守ったり、質問したり、促したり、ときには命令したり。支援するときの私ってどんな人？アクティビティと対話で探求します。

## Ⅲ-⑰「自然体験活動でご飯を美味しく食べるためにオリジナルのしゃもじとスプーンorフォークをつくろう！」

酒井産業株式会社

みんな協力してご飯を作ると美味しいのはもちろんです。それだけではなく、既存の道具をオリジナルの道具にすることでもっと美味しくなります。一手間かけて愛着のある道具を作って食事をもっと楽しみましょう。

## Ⅲ-⑱「グローイングアップ・ワイルド」～野生動物を題材にした環境教育プログラム～ ぐんま山森自然楽校 代表 剣持 雅信氏

プロジェクトWILDは「自然や環境のために行動出来る人」を育成することに取り組んだ野生動物を題材とした環境教育プログラムです。環境省、国土交通省から環境教育推進法における人材認定等事業として登録を受けています。グローイングアップワイルド（GrowinUpWILD）は、自然の中で幼い子供の素晴らしい感覚を引き出していくことができる環境教育プログラムです。このワークショップでは、実際にいくつかのアクティビティを体験しながらグローイングアップワイルドの紹介をします。

## ⑱「火で遊ぼう 木で遊ぼう 音で遊ぼう」パートⅡ 『竹細工・篠と竹でつくる笛アラカルト』

木の実幼稚園 園長 金子 仁氏

竹はとっても便利で、面白い素材です。今回は親子で協力して竹と篠と木を使った色々な音の出る楽器づくりに挑戦。色々な音を楽しんでみよう。ノコギリやナイフも使うので刃物の使い方をしっかり覚えてからね。子供に刃物を使わせてみたいと思う方は是非遊びに来てね。

《この機会に自分専用のナイフを購入してみませんか?》  
・オルファークラフトナイフL（ホームセンター等500円以内で購入できます）  
・アウトドアショップ等で購入できるオビネイルのナイフ（2500円程度）  
※カッターなど刃の折れるものは不可。  
※交流の家にも数本ご用意しております。